

令和6年度都立農産高校における教科指導の重点

重点科目	重点課題	取組	発展的取組
国語	「書くこと」の指導の充実	・教科会で年間指導計画について共有、指導事項について確認。 ・年間を通じて「漢字小テスト」を継続実施。	・「漢字」を適切に用いて「作文」「小論文」「レポート」を作成
地歴	国際社会の有為な形成者として必要な資質の育成	・ICTや地図ソフトを活用したプレゼンテーションの実施 ・歴史や地理を多角的に捉え、課題解決を見出せる教材の開発	・探究活動の過程や意見発表の態度を踏まえた評価を取り入れる。
公民	社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追求する活動の充実	・課題を追求する事例が多く掲載されている教科書を選定 ・社会的事象を多角的に捉え、課題解決を見出せる教材の開発	・観点別評価基準に沿ったレポート等の課題を作成させる。 ・探求活動に対しては成果よりも過程を重視した評価を実施する。
数学	・数学的な見方 ・考え方を働かせた数学的活動	・事象を数学的に捉え、数学の問題を見いだせる教材の開発 ・問題解決の過程において、論理的に考察する活動を重視した授業を実施	・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度の評価を取り入れた授業の実施
理科	「探究の過程」を踏まえた学習活動の充実	・考察・推論したことや結論についてのプレゼンテーション等を実施	・大学研究施設等訪問で、探究の方法やレポートのまとめ方について学習 ・「探究の過程」を踏まえた授業の相互参観を実施
英語	「話すこと」の指導の充実	・各科目、パフォーマンステストを実施 ・授業において音読を含む「話す」活動を実施する	・国際交流プロジェクトの実施 ・オンライン英会話の取組を評価するためのルーブリックの開発・活用
体育	運動の楽しさや喜びを味わうための指導の充実	・教科会で年間指導計画について共有、指導事項について確認。 ・年間を通じて、様々なことに挑戦させる。	運動が「好き」「大切だ」という実感を得られるようにする
保健	健康に関する課題を解決するための授業の充実	・内容への興味・関心を高めたり、思考を深めたりする発問の工夫 ・自他の健康やそれを支える環境づくりと日常生活との関連が深い教材・教具を活用	情報の収集や選択などの学習場面に応じて、ICTの効果的な活用を図る
芸術	生涯にわたり芸術を愛好し、心豊かな社会を創造する態度を養う。	・幅広い表現活動を通して、芸術に対する見方・考え方を働かせるため、実演・実技を重視する。	・グループでの発表を取り入れ、相互に鑑賞し合うなどの活動を取り入れる。
家庭	実践的・体験的な学習を通し、生活を主体的に営むために必要な技能を身につける。	・調理実習をはじめ、シニア体験や妊婦体験などの体験的な学習を実践 ・課題解決型実践問題を多く掲載しているものを活用	・生活課題を自分たちで見つけ、解決し、生活を創造するための問題解決型学習を設ける。
農業	農業の見方、考え方を生かして社会の課題を見出すよう指導する	農業の特性を生かした課題解決のための探究型授業、実習、実験を中心とした授業を農場部全体で実施する。	・農場部全体で、農業を科学的に探究する指導を実践し、自主的な研究や発表等に取り組ませる。 ・卒業までに生徒一人一資格以上を取得させる。